

2021年度 第3回 IR推進センター会議 議事録

日時：2021年6月8日（火）13：00～13：45 ※WEB会議にて実施

出席者：15名

【構成員】

センター長 橋本修二

（医学部）太田充彦、若月徹、藤江里依子（医療科学部）日比谷信、南一幸
（保健衛生学部）山田晃司（大学事務局）濱子二治、山本正樹、島向健太

【協力メンバー】

（看護専門学校）前田初美、園井葉子（法人本部広報部）河村孝司

（IT企画開発部）高林典史（大学事務局）横田正明、濱島剛

（敬称略）

1) 前回議事録の確認<資料1>

前回議事録が確認された。

2) 各分室活動報告 <資料2-1、2、3>

- ・医学部 IR 分室より、「2020年度卒業生を対象とした卒業コンピテンス・コンピテンシー到達度調査(学生自己評価)」、「卒業生を対象とした卒業半年後アンケート」、「就職先アンケート」、「学生生活・学修実態調査」、「入学前学生の特性の分析」、「遠隔授業に関する学生と教員の調査」、「遠隔授業と評価成績に関する研究」の進捗状況が報告された。「入試データの分析：一般入試における英・数マークシートによる足切りの妥当性検証」の IR 分析報告書（非公開）が医学部に提出されたと報告された。
- ・医療科学部・保健衛生学部 IR 分室より、「2020年度卒業生を対象とした学生の動向追跡調査分析」の進捗状況が報告された。医療科学部と保健衛生学部の「2020年度卒業生を対象としたディプロマ・ポリシー到達度調査（学生自己評価）」の IR 分析報告書が提出された。意見等がある場合は6/15（火）までに申し出ることとした。
- ・看護専門学校より、「2021年度の学生生活・学修実態調査」の進捗状況が報告された。

3) 遠隔授業に関する学生と教員の調査<資料3>

学生と教員のアンケート項目が説明された。昨年度の項目に加えて、学生アンケートに遠隔講義の使用デバイスと配信資料へのメモ記載方法の項目を、教員アンケートに遠隔授業用講義ブースと遠隔授業の恒常化の項目を追加すると報告された。各 IR 分室による分析の担当が確認された。なお、昨年度の「遠隔授業導入後の試験成績に関する分析報告書」が教職員専用ポータルサイトに掲載されたと報告された。

4) 学生生活・学修実態調査<資料4>

学生調査と教員調査の調査方針が確認された。学生調査については、昨年度と同様に実施・分析し、調査項目を「全国学生調査」の2021年度試行実施に従って変更・追加する。教員調査については、学生生活・学修実態の概要と学修の課題に対する教員の認識の把握を主な目的とし、全教員（教育への係わりが少ない者を除く）を対象として、学生調査と同様に実施・分析する。調査項目としては、教員の基本属性、回答で想定する学生の

属性、学生生活・学修実態の概要と学修の課題に関する想定する学生の状況などとする。今後、調査方針に沿って、計画書、実施手順書、報告書の作成方針を審議する予定である。

5) IR 推進センターのホームページの作成<資料5>

IR 推進センターホームページ (HP) 開設の進捗状況が報告された。センターの英語名を「FUJITA HEALTH UNIVERSITY Institutional Research Center」とし、事務局の電話番号とメールアドレス、HP の URL を定めた。HP に係るすべての資料を準備し、早々に業者へ HP 作成を依頼する。本委員会の確認を経て、9/1 (水) の公開を目指す。

■次回予定 日時 2021年6月29日(火) 13:00~13:45

方法 WEB 会議

■次々回予定 日時 2021年7月27日(火) 13:00~13:45